

Clazzio

SEAT COVER



NISSAN

SKYLINE

専用シートカバー取付説明書

0596



SEAT COVER

このたびは「Clazzio シートカバー」をお買い上げいただき、
誠にありがとうございます。

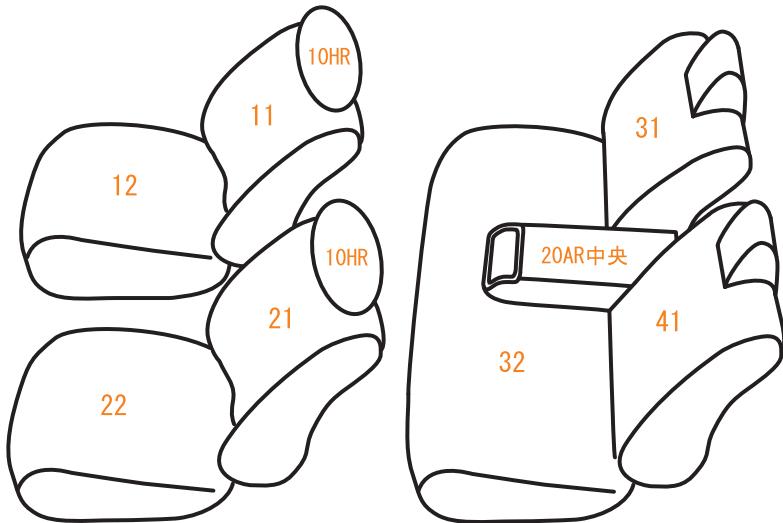
本説明書にはシートカバーの取付け方法・取り扱い・返品などに関する
注意事項が記載されておりますので、装着前に必ずお読みください。

※ 本説明書中の掲載写真はサンプル品を使用しているため実際の製品やデザインと異なります。

INDEX

シートカバー装着前の注意事項	…> 1P～2P
警告 サイドエアバッグについて	…> 3P～4P
1列目座面の装着方法	…> 5P～7P
1列目背もたれの装着方法	…> 8P～10P
2列目座面装着方法	…> 11P～13P
2列目背もたれの装着方法	…> 14P～16P
2列目アームレストの装着方法	…> 17P～18P
1列目ヘッドレストの装着方法	…> 19P
ヒモの結び方	…> 20P
プラフックの固定方法	…> 21P
金属フックの取り付け方	…> 22P
完成図	…> 23P
アフターサービスと生地別メンテナンス方法	…> 24P～25P

本製品シート形状とパーツの名称



取付必要工具



① ソケットレンチセット (14mm・17mm)

② プラスドライバー

③ クラッツィオ 専用ヘラ (付属)

この車種では上記の工具を使用します

シートカバー装着前に必ずお読みください

- 本製品が届きましたらシートカバーを装着される前に内容物を確認の上、必ずお客様のお車に仮合わせ（シートに装着せずに）して、お客様のシートパターンに合うことをご確認ください。シートカバーの各部品がどの位置かが分かるように、番号の入ったタグが商品の裏側に付いています。仮合わせの時点で、製品に何らかの支障があった場合は、お買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
事前に連絡が無く装着された後での、製品の返品・交換等につきましてはお受け出来ません。また、お客様の注文間違いによる製品の返品・交換等は、商品到着後1週間以内とさせていただきますので予めご了承ください。※カスタムオーダー、特注パーツ、受注生産品などは、装着前であっても返品や交換等をお受け出来ません。
- 梱包や運送の過程で本製品に使われている素材にシワができることがあります。正常に取り付けを行っていただくことで生地がなじみ、シワはある程度解消できますが、まれに跡が残る場合がありますので予めご了承ください。シワが気になる場合は、装着前にお買い上げいただいた販売店、または弊社までご連絡ください。
- 本製品は純正シートの機能（チャイルドシート固定フックやバックテーブル等）を損なわないように設計しております。（一部例外はあります）その為、背もたれや座面に穴開け加工をしているタイプのシートカバーがあります。
- 注文したものと違う商品が届いたり、製造上の不良または運送中に生じた内容物の破損がありましたら、ご購入された販売店までご連絡ください。商品を交換もしくは修理対応させていただきます。
※交換対応商品が在庫切れの場合は多少お時間をいただく場合があります。予めご了承ください。
- 内容物に影響がない外装箱の破損、商品の細かい傷、シワ等は初期不良の対象外とさせていただきます。また装着後の商品は仕様違い及び初期不良を除き、返品・交換等致しませんので装着前に必ず確認等してください。また、装着時に加工等された商品に関しましても返品・交換等は致しませんので予めご了承ください。
- 座席への密着度が非常に高い設計となっている為、シートカバーの使用期間中に座席本体にダメージを与える場合があります。この点をご理解の上、ご使用ください。
なお、シートカバー装着に起因するダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。
例) 座席本体に生じた傷、破れ、摩擦痕、シワ、ヘコミ、変形、変色、化学変化等

本製品に関しての注意事項

- 本革やジーンズ等の染料を使用している素材や、新聞紙等の印刷物を長時間接触させると、本製品に色移りや本革等に粘着が生じることがあります。また衣類製品側にも色移りが生じる場合があります。
- 本製品を直射日光に長時間当てる、生地の表面が変化・変形・変色の原因となります。また、高温多湿の環境下では生地の硬化や収縮、カビが発生することがあります。
- 本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがきつく残る場合があります。装着されてから約1~2週間で臭いは緩和されますが、気になる場合は本製品を換気の良い所に1週間程保管されてから装着してください。また本製品は塩化ビニールレザーを使用しています。燃焼時には塩化水素が発生します。廃棄される場合は個人で焼却せずに必ず各自治体の処理方法に従ってください。

シートカバー装着時の注意事項

- 弊社のシートカバーはフィッティングを重視して設計しています。カバー全体に均一に力をかけるようにして、装着してください。またシートカバーを固定するパーツは強く引っ張りすぎると抜けたり切れる恐れがありますので、ご注意ください。
- ヘッドレストやアームレストといった小物類は、普通のシートに比べてカバーに負荷が掛かりやすくなっている為、カバーが破れないように慎重に作業を行ってください。
- シートカバーの背もたれ上部に加工しているヘッドレストの穴は、生地の種類によっては伸びにくいものもあるため、無理に入れ込もうとすると破れる恐れがあります。
- 取付説明書の順番通りにシートカバーを装着していただくと、作業がスムーズに進みますので、弊社では順番通りの装着をお勧めしています。またシートカバーの装着は明るく、地面が平らなスペースで行ってください。装着時に長時間車内のライト類を点灯状態（扉を開放されたまま等）にされるとバッテリーがあががつたり弱まる原因となります。
- 製品の改良等により、本取付説明書の記載内容と一部製品の仕様が異なる場合があります。その際はご迷惑をおかけしますが弊社までお問い合わせください。
- 弊社のシートカバーは純正シートの機能を損なわないように設計していますが、シートカバーを装着することにより、シートにカバーの厚みが増す、カバー同士の摩擦が生じる等の原因で、シートの正常な動作を妨げる場合があります。
- 装着時（シート本体のパーツを取り外す場合等）及び、使用時に起きた車輛への損傷、車輛の不具合人体への怪我（シートカバー装着時に、シート本体の金属部分やプラスチック部分に接触する等して怪我をする恐れがあります）について、弊社では一切責任を負えませんので、十分に安全に注意し、装着を行ってください。
またいかなる場合でも商品代金と送料の合計金額を保証の上限とし、それ以外の保証は出来ませんので、予めご了承ください。購入に付随する、商品の交換、装着、取り外し等の工賃、装着等の不具合による工賃等の費用負担、交通費、遺失利益などの直接、間接の損害につきましても一切の責任を負いませんことをご理解ください。

「快適 空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

⚠ 警告 サイドエアバッグについて

■SRSサイドエアバッグ装備車にシートカバーを装着される場合、正しい適合に合ったシートカバーを正しく装着出来ていないと、衝突時などにサイドエアバッグが正常に作動せず、重大な傷害を負うか、最悪の場合死亡につながる恐れがあり危険です。

※サイドエアバッグの対応基準は、正式な安全基準が無いため（※2024年3月現在）弊社独自の安全基準を設けております。

本製品は1列目背もたれの両横部分とSRSサイドエアバッグ展開部分に、SRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。（SRSサイドエアバッグの有無に関わらず全製品）

その部分は他の部位に比べて縫製糸が切れやすくなっています。装着時には過度の力がかからないようご注意ください。

⚠ 注意 ⚠

サイドエアバッグが装備されているシートでは、シートカバーの装着が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。シートカバーの装着は説明通り、正確に行ってください。
ここからはサイドエアバッグ装備車にシートカバーを取り付ける際、注意する点を説明しています。



1 SRSサイドエアバッグ展開部分は、シートの表面と側面の境界線に位置し、図の縫い目に配置されます。



2 シートを上から見た状態です。
通常、サイドエアバッグ展開部分はシート表面と側面の境界に位置し、一般的には角ばった形状をしています。サイドエアバッグ展開部分はその角の頂点に位置します。



3 サイドエアバッグの展開部分と、シートカバーのSRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用している縫い目の位置（以降SAB対応の縫い目部分）を合わせます。
※シートのサイドエアバッグ展開部分にはシートカバーの縫い目が必ず存在します。
その縫い目はSRSサイドエアバッグに対応した縫製糸を使用しています。



4 シートカバーをシートに取り付ける際は、シートカバーを半分ほど裏返し、シートのサイドエアバッグ展開部分とカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてから、カバーを装着します。



- 5 4番の図を拡大したものです。
シートのサイドエアバッグ展開部分と、シートカバーのSAB対応の縫い目部分を合わせてください。



- 6 シートカバーをシート全体に取り付ける際は、5番の位置がずれないように、カバーをシート全体にかぶせます。



- 7 説明書に従って、シートカバーを正しく取り付けます。
サイドエアバッグ展開部分とSAB対応の縫い目部分が合っているか確認します。



- 8 まず、シートの表面の中央と端の境目に
なる縫い目を指で押して、シートのくぼみに
カバーの縫い目がしっかりと合っているか
を確認します。



- 9 次に、シートカバーの表面側と側面側の生地を図のように引き伸ばし、カバーのSAB対応の縫い目部分が、サイドエアバッグの展開位置となる角ぼった形状（2番参照）の角に位置することを確認します。
この位置が合っていれば、シートカバーは正しい位置に装着されています。
SAB対応の縫い目部分が側面側にずれていたりすると、サイドエアバッグの展開部分と位置がずれています。
位置が合っていない場合はカバーの装着をやり直してください。



- 10 正しくシートカバーを取り付けることで、
サイドエアバッグがシートカバーから正常に
展開します。

Step 1

…> 1列目座面の装着方法



- 1 始めにシートを一番後ろまで下げます。
シート背面からシート裏に固定されている
写真の生地を外します。外す際は、金属バー
の上から作業を行います。
※手前の細い金属バーは運転席のみあります。



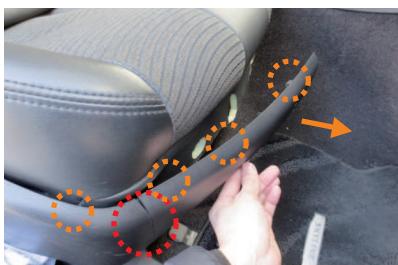
- 2 生地は○の白いフックがシート裏の金属部
分に引っ掛けで固定されています。シート
裏からフックを外すと生地が写真のよう
に外れます。



- 4 外したカバーの写真です。
○が3番で外すツメです。



- 5 カバーをシートのラインに合せて被せます。



- 3 座面の前にしているカバーを手前に引っ
ぱり外します。
外す際は、奥側から外し、○の位置のツメ
4ヶ所を外します。○は取り外さないで下
さい。



- 6 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。
背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい
位置で生地を入れ込んで下さい。



7 5ページ6番で入れ込んだ生地をシートの背面から、の配線部分をかわして生地を引き出します。



8 シート外側面のシートとプラスチック部の隙間に、ヘラなどを使用して生地を入れ込みます。



9 シート外側面の角部分も生地を入れ込みます。



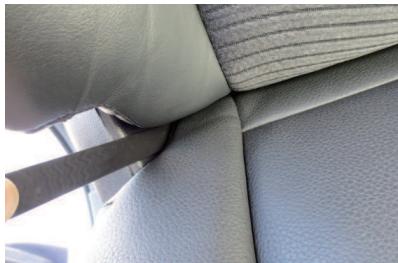
10 ツメをカバーの加工穴に通し、5ページ3番で外したカバーを戻します。



11 7番で引き出した生地に付いているマジックテープをシート裏にある金属部に巻き付け取り付けます。取り付け方法は、12番の写真を参照下さい。



12 シート裏の写真です。



13 座面奥の側面の生地をヘラなどを使用して入れ込みます。



16 カバーのラインを整えて、1列目運転席座面の完成です。
助手席は一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。



14 内側面も同様に生地を入れ込みます。



15 カバー内側面についているフックを、シート表皮を固定している純正フックの上から引っ掛けで固定します。

Step 2

…> 1列目背もたれの装着方法

⚠ 注意 ⚠

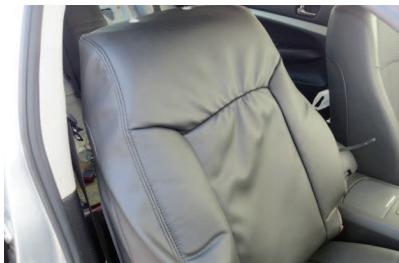
サイドエアバッグ装着車の装着方法は、3ページと4ページの『警告：サイドエアバッグについて』と『注意』の装着説明を併せて確認し、正確にシートカバーを取り付けてください。



- 1 カバー側面についているファスナーを開きます。



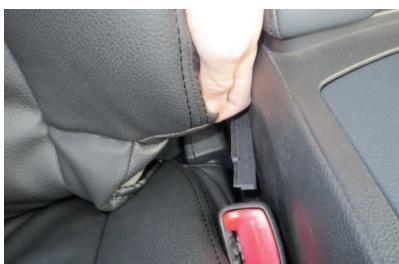
- 4 生地の伸びを利用して台座を加工穴から出します。綿がはみ出してきた場合は、台座のフチに巻き付けるように入れ込んで下さい。革の場合は、伸びにくいため、無理に行なうと破れる恐れがありますので、作業は慎重に行って下さい。



- 2 シートのラインに合わせて、カバーをシート全体に被せます。



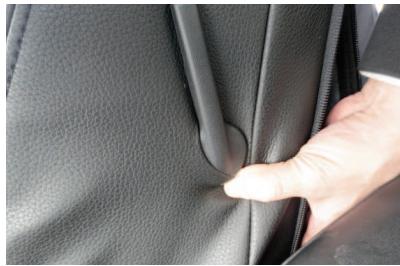
- 3 ヘッドレストの台座を取り出します。まず台座の片側のフチに生地をしっかりと入れ込みます。



- 6 カバー側面の生地をシートに沿って被せます。



7 背もたれと座面の隙間に生地を入れ込みます。背もたれの角度を調整して、入れ込みやすい位置で行って下さい。



10 8ページ5番で通したランバーサポート用レバーの根本に生地を入れ込みレバーを取り出します。



8 入れ込んだ生地を、シート背面から配線をかわして引き出します。



11 カバー側面のファスナーを、生地同士を内寄せながら閉じます。
ファスナーを閉じる際、ペンチなどの工具を使用して無理やり閉じようすると、ファスナーが破損する恐れがあります。



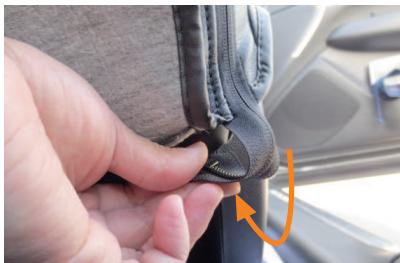
9 カバー側面の生地を、写真の①～③の順番でシートに密着させるようにして、シワをなくしていきます。側面の生地がしっかりと張るまで繰り返し行って下さい。



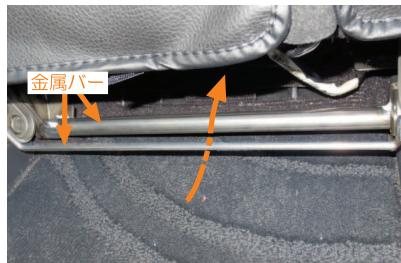
12 8番で引き出した生地と背もたれ背面の生地を、マジックテープで固定します。

⚠ 注意 ⚠

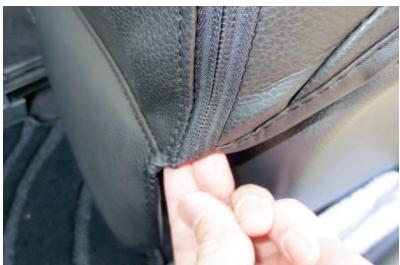
サイドエアバッグが装備されているシートでは、こちらの固定が正確にできていないと、サイドエアバッグが開かない可能性があり、危険です。



13 9ページ11番で閉じた際に、余ったファスナーを生地の内側へ入れ込みます。



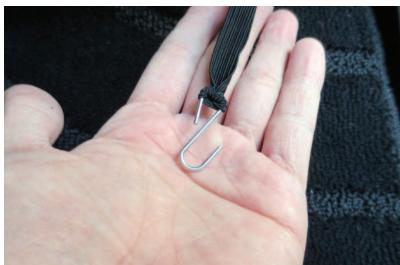
16 金属フックを取り付けたゴムを手前の細い金属バーの下と、奥の太い金属バーの上に通しシート裏の金属部分に引っ掛けで固定します。



14 ファスナーを入れ込んだ写真です。



17 金属フックを固定した写真です。



15 カバー背面下についているゴムに、付属の金属フックを取り付けます。
詳しい取り付け方法は、22ページの「金属フックの取り付け方」をご覧下さい。

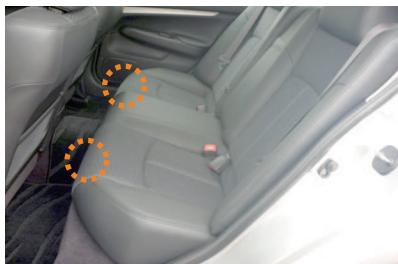


18 サイドエアバッグ装備車は、サイドエアバッグの展開部分とシートカバーのSAB対応の縫い目部分が合っていることを確認して下さい。

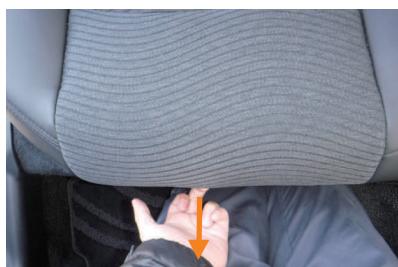
カバーのラインを整えて、1列目運転席背もたれの完成です。
助手席は一部形状が異なりますが、同様に取り付けます。

Step 3

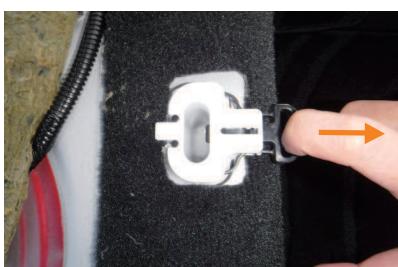
…> 2列目座面の装着方法



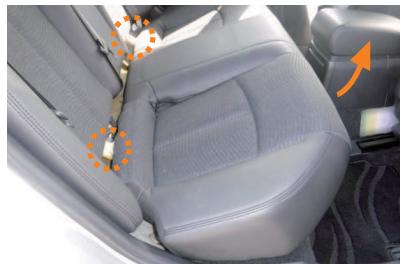
- 1 2列目座面はシートを車体から外し、カバーを取り付けます。
左右席の中心のシート裏にシートを固定しているフックがあります。



- 2 フック位置にあるレバーを手前に引くことでロックが解除され、シートの固定が外れます。



- 3 フック位置にあるレバーの拡大写真です。



- 4 左右2ヶ所のフックを外すと写真のようにシートが車体から外せます。
左右席の中心奥に金属の軸があり、背もたれに引っ掛けでありますので、座面を斜め上に持ち上げ外します。



- 5 外したシートを車外の作業が出来るスペースへ運び出します。シートを車外へ運ぶ際は、車体を傷付けたり、怪我をされないようにご注意下さい。



- 6 カバーを裏返して、シートのラインに合せます。ラインからずれないように、カバーをシート全体に被せます。



7 シート左右席の中心奥にある金属の軸を、カバーの加工穴に通します。



10 シートを裏返して、カバー両側面から出ているヒモを結びます。



8 角もしっかりとラインに合せてカバーを被せます。



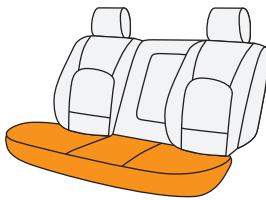
11 ヒモを結んだ写真です。
詳しい固定方法は、20ページ「ヒモの結び方」をご覧下さい。



9 11ページ2番で外したフックを、カバーの加工穴に通します。

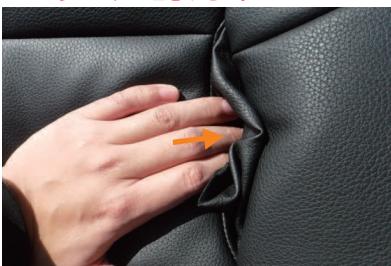


12 前後のベルト4本を写真のように固定します。
詳しい固定方法は、13ページ13番をご覧下さい。



13 ベルトの通し方は、写真の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締まり固定されます。

※ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてしまう恐れがありますので、ご注意下さい。



14 シートを表に戻し、左右のシートベルト収納部に生地を入れ込みます。



15 カバーのラインを整えて、2列目座面の完成です。

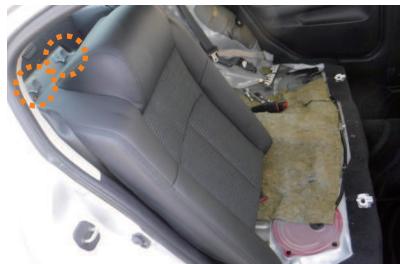
※シートは背もたれのカバーを装着後、背もたれシートを先に車体に戻した後に、元に戻します。

Step 4

…> 2列目背もたれの装着方法



- 1 2列目背もたれも車体から外し、カバーを取り付けます。
シートを固定しているボルトが2本あります。



- 4 シートを車体から外すと写真のようになります。
※写真の③が④番で外すフックです。



- 2 14mmのソケットレンチ等を使用してボルトを外します。



- 5 シートを車外の作業が出来るスペースへ運び出します。シートを運ぶ際は、車体を傷付けたり、怪我をされないようにご注意下さい。



- 3 シートは裏で、フック2ヶ所で固定されていますので、シートを真上に持ち上げ、シート裏の固定を外します。その後、手前引くとシートが車体から外れます。
※フックの場所は、4番をご覧下さい。



- 6 カバーを裏返して、シートのラインに合せます。ラインからずれないように、カバーをシート全体に被せます。



7 シート上部からカバーを引っ掛けるようにして被せます。



10 外側の写真です。



8 シート上部のヘッドレスト部にカバーを被せます。



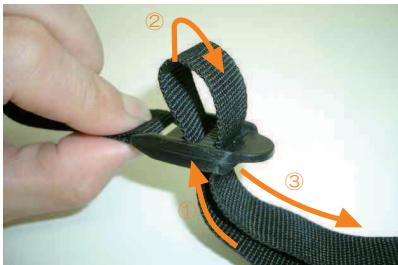
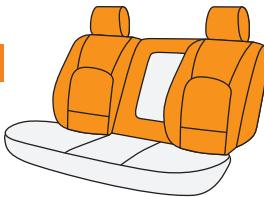
11 シートを裏返し、側面左右に2ヶ所ずつ付いているゴムの片側2ヶ所に金属フックを取り付け逆側のゴムに引っ掛け固定します。
詳しい取り付け方法は、22ページの「金属フックの取り付け方」をご覧下さい。



9 シート下部も上部と同様にカバーを引っ掛けるように被せます。



12 カバーの上下のベルト2本を固定します。



13 ベルトの通し方は、写真の①～③の順番にベルトをバックルに通し、引く事でベルトが締まり固定されます。

※ベルトは強く引きすぎると、縫製糸が切れてベルトが抜けてしまう恐れがありますので、ご注意下さい。



14 カバーのラインを整えて、2列目背もたれの完成です。

助手席側も同様に取り付けます。

※シートはアームレストのカバーを装着後、アームレストを先に車体に戻した後に、元に戻します。

Step 5

…> 2列目アームレスト装着方法



1 2列目アームレストは車体から外してカバーを取り付けます。



4 アームレストを固定しているバーを赤矢印方向に広げながら、アームレストを手前に引くようにして外します。



2 アームレストを倒すと奥に生地があります。生地はマジックテープで固定されていますので、上に持ち上げて外します。



5 アームレストを車外の作業が出来るスペースへ運び出します。



3 アームレストは左右側面下部のボルトで固定されています。
17mmのソケットレンチ等を使用して、ボルトを外します。



6 カップホルダーのフタを開けると2ヶ所ネジがありますので、プラスドライバーを使用して外します。



7 カップホルダーを取り外した写真です。



10 17ページ2番で外した生地をアームレストに沿わせるようにカバーの内側に入れ込み、マジックテープで固定します。



8 カバー側面のファスナーを開きます。



11 17ページ6番で外したカップホルダーを戻します。
カバーのラインを整えて、2列目アームレストの完成です。



9 アームレストのラインに合せ、ラインから
すれないとカバーを被せ、ファスナー
を閉めます。



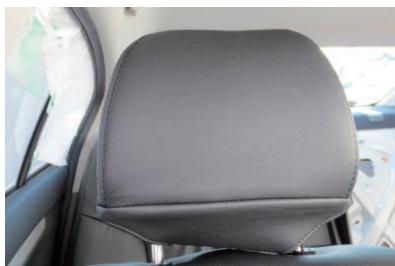
12 まずアームレスト、次に背もたれのシート、
最後に座面のシートを取り外した時と逆の
手順で車体に戻します。
2列目背もたれ・座面・アームレストの完
成写真です。

Step 6

…> 1列目ヘッドレスト
装着方法



- 1 カバーは平らなプラスチック板が付いている方が前になります。カバーを半分程裏返してヘッドレストのラインに合わせて被せます。ヘッドレストの先端までしっかりと被せて下さい。



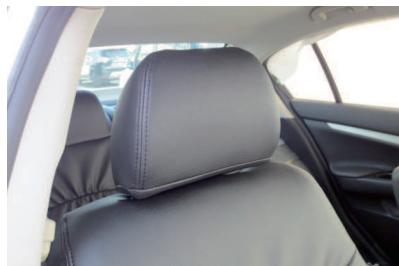
- 2 カバーを左右均等に慎重に引き下ろして、ヘッドレスト全体にカバーを被せます。
※この際、生地を無理に引っ張るとさける
恐れがありますので、慎重に作業を行って下さい。



- 3 ヘッドレストをシートから外して、ヘッドレスト裏でプラフックを固定します。
詳しい固定方法は、21ページの「プラフックの固定」をご覧下さい。

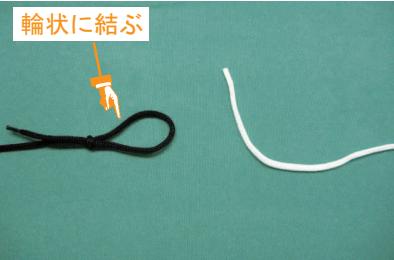


- 4 ヘッドレストの裏は写真のようになります。

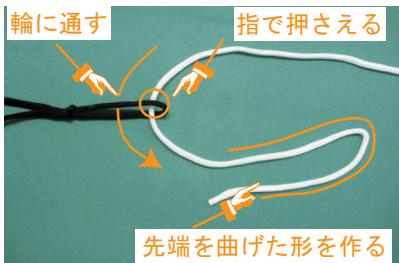


- 5 カバーのラインを整えて、ヘッドレストをシートへ戻して、1列目ヘッドレストの完成です。助手席も同様に取り付けます。

…> ヒモの結び方



- 1 ヒモの結び方です。
片方のヒモを写真のように輪状に結びます。
※写真はわかりやすいように、色の違うヒ
モを使用しています。



- 2 輪に、もう片方のヒモを通し引っ張ります。
ヒモが締まっている状態のまま、輪にヒモ
が通っている箇所を指で押さえます。この
後の工程は押さえながら行って下さい。
また、通したヒモの先端を写真のような形
にします。



- 3 曲げた先端を通してきたヒモの上に重ねま
す。重ねると写真のような輪状の形になり
ます。



- 4 輪に、重ねた先端を裏から通します。



- 5 通した後、カバーから出ている方のヒモを
引っ張ります。
逆のヒモを引っ張ると、ヒモが抜けてしま
うため注意して下さい。



- 6 引っ張ると写真のような形になります。

…> プラフックの固定



- 1 ヘッドレストやアームレスト等には、カギ状のプラフックと板状のプラフックを使用して固定するものがあります。
例：ヘッドレスト



- 2 プラフックの固定方法は、カギ状のプラフックに板状のプラフックを、生地ごと巻き込むようにめ込み固定します。



- 3 写真は間違った固定方法です。
板状のプラフックのみをカギ状のプラフックに引っ掛けるだけでは、しっかり固定出来ません。



- 4 正しくプラフックが固定されると、カバーの縫ぎ目が図のようになります。

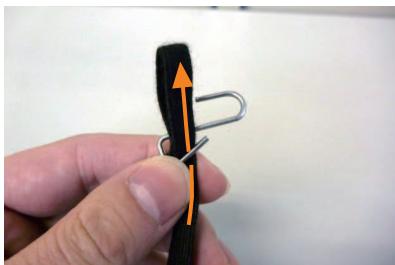


- 5 間違った固定をすると、カバーの縫ぎ目に写真のように板状のプラフックの縫製糸が見えてしまします。



- 6 例で使用したヘッドレストの場合、このようになります。

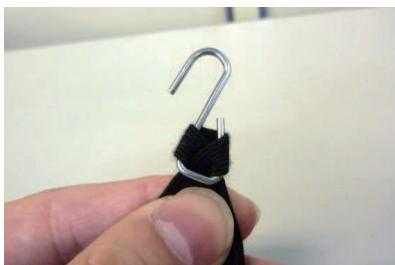
…> 金属フックの取り付け方



- 1 ゴムと金属フックの取り付け方は、始めに写真のように金属フックにゴムを通します。



- 2 通したゴムを、写真の線のようにして金属フックにかぶせます。



- 3 被せたゴムを引き絞る事で、写真のように金属フックがゴムに固定され、外れにくくなります。

…> 完成図



△ 1列目



△ 1列目



△ 1列目



△ 2列目



△ 2列目



△ 2列目



After Service

皆様の快適カーライフのために、安心できるアフターサービス

● 保証・単品パーツ販売・生地の販売

- ① 保証期間であれば、故意でない通常使用における糸切れや生地の破れが生じた場合、無償修理させていただきます。

※一部商品は対象外です。



- ② シートカバーの補修及び単品パーツの販売をしています。



- ③ シートカバーと同色のソフトBioPVCレザーの販売をしています。
(巾135cm・メーター単位での販売となります)
キルティング仕様の生地は対象外です。

パーツ交換の際、お客様の装着期間や生地の生産時期によって若干の色の違いが見られることがありますので、予めご了承ください。

ご注文・お問合せは

株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号

TEL 072-330-8000

…> 生地別メンテナンス方法

ウルトラスエード

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

エチケットブラシで軽くブラッシングして取り除いてください。

●全体の汚れが気になる場合

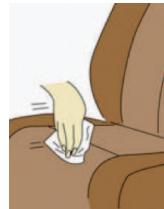
40度程度のぬるま湯に染みこませ固く絞った布で全体を拭いてください。乾いたらエチケットブラシで毛並みを整えるようにブラッシングしてください。

この作業は月一回くらいの頻度で行うと効果的です。



本革

普段は柔らかい布でやさしく拭き掃除をしてください。
または、市販されている本革クリーナーをご使用ください。
クリーナーは直接吹き付けるのではなく、やわらかい布などにつけてからご使用ください（クリーナーの説明書に従ってください）。また、使う前に必ず目立たない部分で試し拭きをしてください。万が一変色したり風合いが変わってしまったりした場合、元には戻りません。



⚠ ご注意

本革は非常にデリケートな素材です。熱や水に弱く、シミができたり変色してしまったりします。水やシースなどをこぼした場合はすぐに拭き取り、お手入れを行って下さい。
長時間放置しておくと汚れやシミが取れなくなります。
表面に積もったほこりは汚れの原因になる為、掃除機でこまめに吸い取って下さい。

PVCレザー

柔らかい布で乾拭きをしてください。

それでも汚れが取れない場合は水、もしくはぬるま湯で薄めた中性洗剤で拭き取り、水拭きをしてから乾いた布で乾拭きして下さい。



ファブリック

●ほこりや毛羽などの付着汚れ

ブラシ等で軽くブラッシングして取り除いてください。

●シミ汚れ

ぬるま湯を入れた容器の中に中性洗剤を数滴入れ、その中に布を浸したら固く絞って汚れ部分をたたくように掃除します。洗剤を入れすぎると泡立ちすぎるので、適度な量にしてください。掃除をした後は、洗剤が残らないようにしっかり水拭きします。また、水分が残ったまま放置すると汚れやカビの原因となる為しっかりと乾燥させてください。

※デニム生地の場合は、拭きすぎると色落ちの原因となります。

一度色が落ちると元には戻りません。また、メンテナンス時に発生したダメージに対する補償は致しませんので、予めご了承ください。



www.11i.co.jp

「快適空間創造企業」



株式会社 イレブンインターナショナル

〒580-0016 大阪府松原市上田8丁目15番12号 TEL. 072-330-8000 FAX. 072-330-8816